

採点対象	番号	分類	評価項目	評価の視点・基準	採点基準	配点		
一次審査	二次審査	組織	1 業務経歴(会社としてのもの)	1 過去に公官庁において、同種業務の実績はあるか。	同種業務実績件数 ※対象業務は、景観法に基づく景観計画を策定したものとします。	5点:5件 4点:4件 3点:3件 2点:2件 1点:1件 失格:0件	5	
		見積額	1 見積額	1 適正な見積額が示されているか。 ※見積額(税込)が委託料限度額を超過している場合は失格とします。 また、総額見積額が26,257千円以内であっても令和5年度の委託料限度額を超過している場合は失格とします。 ※千円未満切り捨てとします。	3年間の委託料限度額(千円単位) 総額26,257千円	5点:~21,005千円(80%) 4点:~22,055千円(84%) 3点:~23,106千円(88%) 2点:~24,156千円(92%) 1点:~25,206千円(96%) 0点:~26,257千円(100%) 失格:26,257千円を超える	5	
		業務の実施体制	1 管理技術者	1 本業務を確実に推進できる経歴や経験を有しているか。	1.技術士(総合技術監理部門:建設) 2.技術士(建設部門:都市及び地方計画) 3.一級建築士 4.1~3の資格を2個以上保有 5.同種業務担当件数 ※対象業務は、景観法に基づく景観計画を策定したものとします。	1~5の合計点 1.1点 2.1点 3.1点 4.2個で1点、3個で2点 5.1点×件数、上限5件	10	
			2 担当技術者	1 本業務を確実に推進できる体制を有しているか。	1.同種・類似業務の担当経験を有する担当技術者の配置人数 2.配置する担当技術者の同種・類似業務の合計件数(重複業務は1件とします。 ※対象業務は、任意計画を含めた景観計画の策定若しくは改訂作業に係るものとします。	1及び2の合計点(上限10点) 1.1点×人数、上限3名 2.1点×件数、各担当者上限5件	10	
		小計						30
		分類	提案となる大項目	提案課題	採点基準	配点		
		二次審査	一次審査	基礎認識	ア 基本認識	(ア) 本市の景観に関する魅力、現状、課題に関する見解	本市の歴史的風致における魅力、現状に関する認識や課題が妥当であるか。 本市の景観における魅力、現状に関する認識や課題が妥当であるか。 天王通線沿いの景観まちづくりに関する認識はあるか。	5 5 5
				提案内容	イ 提案要求事項	(ア) 景観計画を策定するうえで、特に重視する視点等に関する提案	本市の景観特性を理解した視点であるか。	4
							今後、良好な景観を形成するために重要な視点であるか。	5
							景観とまちづくりに関連性がある視点であるか。	5
市民意向調査の実施方法において、回収率を高くする、若い世代の意見を取り入れるための工夫があるか。	4							
ワークショップの開催回数、内容、意見取りまとめまでのプロセスが参加者の意見を十分に反映できるものであるか。	5							
デジタル技術を用いた修景シミュレーションの実施方法、構築した三次元空間の活用方法が魅力的なものであるか。	5							
ワークショップ等を実施した結果が景観計画区域や景観形成に関する方針へ十分に反映されるものであるか。	5							
(イ) 計画の内容が、市民が読みたくなるものとなるための提案	読みやすい構成案として、アイデアや創意工夫がある提案になっているか。 景観計画らしさがあり、デザイン性がある提案であるか。			3 3				
(エ) 本業務内で実施する独自の取組に関する提案	民間企業ならではの独自性のある取組があるか。			3				
ウ スケジュールの妥当性	(ア) 策定のスケジュールは適切か。		3					
小計						60		
分類	二次審査評価項目	評価の視点・基準	配点					
プレゼンテーション	1 説得力	1 提案内容が分かりやすく、意図が伝わる説明ができること。	5					
	2 取組姿勢	1 業務に対する熱意、誠実さ、積極性等が感じられること。	5					
小計						10		
合計得点						100		

選考委員氏名 _____